



たくろう
佐々木拓朗さん (20歳・岡本二区)

秋田工業高等専門学校5年、バドミントン部所属。本年7月の「東北地区高等専門学校体育大会」ではシングルスと団体で優勝し、二冠に輝きました。

たゆ
弛まぬ努力と向上心で
「文武両道」を体現

中学校入学を機にバドミントンを始めた佐々木さん。八郎潟町のクラブチーム「八郎潟レイクジュニア」に所属し、クラブ内に男女それぞれの全県チャンピオンがいる環境で着実に力を伸ばし、全県新人大会準優勝、全県総体3位などの好成績を収めるまでに成長しました。

佐々木さんのプレーを支えるのは、無駄のない動きやフットワーク、ラケットワークなどで、中学時代の恩師に教え込まれた技術が今も強みとなっています。佐々木さんは、「バドミントンはラリーが続く展開になることが多く、勝負どころに体力を残すためにも、動きの無駄を省くことが大事になってくる。また、その意識がクセのない動作を生み、相手

からプレーを読まれにくくなることにもつながる」と話します。

秋田工業高等専門学校入学後もその強みを磨き、3年時から主将としてチームをけん引。「このチームで勝ちたい」という思いが強く、時には嫌われ役を買って出ることもあったそうで、ひたむきに勝利を追い求める姿勢で競技に向き合い続け、その姿にチームメイトたちが徐々に呼応。チームには、互いを高め合う好循環が生まれました。

その努力が実り、本年7月の東北大会では、団体戦と個人戦の両方で優勝し、見事2冠を達成。9月には自身初となる全国大会に出場し、「これまでの集大成として、自分の実力がどれほどかを確かめる最高の経験となった」と振り返ります。

また、「文武両道」を目標に勉学

にも励んできた佐々木さんは、各学科の学年成績1位に贈られる、昨年度の「学年優秀賞」を受賞。佐々木さんは「目標としていた『文武両道』がこのような形で達成できたことが自信となった。今後は、学士や修士などの学位を取得するため、より一層勉学に励みたい」と話しました。



YOUNG
がんばる!ヤング
若者の元気は町の元気!
部活動などをがんばる
高校生や大学生を紹介します!
22

輝け! 五城目びと
12
全県おはよう野球大会で
初の栄冠に輝く



こまさ クラブ
小政倶楽部 (軟式野球チーム)

10月1日から8日にかけて行われた「第53回全県おはよう野球大会」で、町から出場した小政倶楽部が見事優勝を飾りました。

創部から50年以上の歴史がある小政倶楽部は、平成元年から現在のチーム名で活動。「全県おはよう野球大会」で過去2回の準優勝という実績がある中で、初となる栄冠を手に入れました。

登録メンバー18人は、21歳から45歳と年齢層が幅広く、中でも20代後半から30代半ばの選手たちが主力としてチームをけん引します。身上とするのは「エースを中心に守り勝つ野球」で、南秋田支部大会から県大会を通じ、得意とする

ロースコアの展開に持ち込み、幾度となく接戦をものにしてきました。

監督としてチームを率いる菅生真澄さん(45歳・紀久栄町)は、「南秋田支部大会は、初戦が4点、決勝が2点を追う展開の中、最後まで諦めず戦い、逆転で勝利をつかむことができました。県大会は4試合で合計3失点と、全ての試合で自分たちらしい守り勝つ野球ができ、優勝という結果につながりました。選手たちには感謝するとともに、大会連覇を目指し今後も頑張りたいです」と、今大会を振り返りながら、来年へ向けた意気込みを話しました。

ゾーイの
ごじょうめ日記



Zoe Fell (ゾーイ・フェル)
イギリス・パークシャー出身。
本年8月から、町の外国語指導助手
(ALT)に着任しました。

食欲の秋、実りの秋

Recently, I had the opportunity to explore Akita prefecture. I went to a meat festival in Odate, where I saw taiko drummers perform, as well as some namahage! It was very impressive. I was also able to try Gyutan for the first time. The chef was a very good cook, and I was able to speak with him a little. I can still remember the delicious flavors, even now. I have had a chance to buy and enjoy vegetables and other foods that have been grown locally. This is not so easy to do in the UK. I really enjoy cooking with such good quality ingredients, whilst being able to support the town a little!

Please, take care over the coming months, as it gets colder, and let's enjoy the beautiful colours of autumn.

最近、町の外へお出かけする機会がありました。大館市で開催された「肉の博覧会」へ参加し、なまはげによる太鼓の演奏などを聴きました。その場面がとても印象的だったのと、牛たんを初めて食べた日にもなりました。お店の方はとても料理が上手で、少しだけお話しすることもできました。あのおいしさは今でも忘れられません。

また、町で採れた野菜や町の方が手作りの食べ物を買う機会もありました。イギリスではめったに経験できないことです。これからは、五城目の良質な食材を使いながら、料理を楽しみたいと思っています!

これからの季節は寒さ対策をしながら、美しい紅葉を楽しみましょう。

「関係人口拡大ツアー」で7人が町を体験

10月21日から23日にかけて、「関係人口拡大五城目ツアー」を実施し、県内外の7人が参加しました。

ツアーでは、ボランティアで森山登山道を整備している「もっと森山をもりあげ隊(通称:3MO隊)」と登山道整備を予定していましたが、当日は雨天となったため、屋内で標識を作成。工夫を凝らした3つの標識は森山登山道に設置されます。このほか、だまご鍋作りに挑戦するなど、町の暮らしを体験し、「3MO隊の熱意を感じた」「だまご鍋がおいしかった」「今後も五城目町と関わり続けたい」などの感想があり、一緒に活動した3MO隊の皆さんは「いつか一緒に森山に登る!」と約束されていました。

町では今後も「観光以上定住未満」として町に関わり、ともに地域の担い手となる、いわゆる「関係人口」の創出を推進します。



1 個性豊かな3つの標識が完成 2 苦戦しながら出来上がっただまご鍋は抜群の味 3 朝市では雨の中で北さんマジックショーに大爆笑 4 9月にはツアーに先立ち東京・大阪でツアー参加の呼びかけや五城目ファン拡大を目指すファンミーティングを開催